

市政フラッシュ

7/29



ストップDV!市民講演会を開催

『メール相談から見てくる若者の現状～デートDV、性の問題について～』と題して、岡山県の産婦人科医、上村茂人さんによる講話が市民会館において行われました。子ども達から届いた実際のメール等をもとに若者の現状について報告があり、どの恋愛もDVに発展する可能性があること、その周りにいる友人こそが唯一DVから救う力になり得ると、“友人教育”の大切さを訴えていました。

「第1回宜野湾市の振興に関する協議会」が内閣府において開催されました。この協議会は、佐喜眞市長が5月に総理大臣に対し、宜野湾市に特化した支援制度創設の要請を踏まえ、7月に川端内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方担当）に支援策を話し合う「場」の設置要請により実現したもので、米軍基地普天間飛行場が市の中央部に位置することで、市民が被っている経済的、時間的損失に対し、市民の生活に光を注ぐための国の支援策について協議する場として設置されたものです。第1回の協議会では、宜野湾市の振興についての課題や考え方等について松川副市長から発表し、意見交換がなされ、今後、宜野湾市の振興を円滑に進めていくため、引き続き、情報交換、意見交換を行うことになりました。

8/9



知りたい情報を一冊に!

宜野湾市とNTTタウンページ九州営業本部（有須田秀治営業本部長）は各種手続きや行政情報をまとめた「市民便利帳」と電話番号情報をまとめた「タウンページ」の合冊版を協働制作するにあたり合意式を行いました。この「市民便利帳+タウンページ」は来年の1月発行予定で全世界に配布されます。

8/10

「宜野湾市の振興に関する協議会」が発足!



<協議会の構成>
内閣府藤本官房審議官（主宰）、防衛省地方協力局豊田次長、沖縄県謝花企画部長、宜野湾市松川副市長

8/22



新総領事へ基地被害の現状等を訴えました!

レイモンド・F・グリーン氏の後任のアルフレッド・マグルビー沖繩米国総領事が着任のあいさつで佐喜眞市長を表敬しました。総領事の着任あいさつの後、佐喜眞市長は「普天間基地が宜野湾市の真ん中にある地理的状況による基地被害と基地の早期返還への協力依頼、更に安全性の担保のないオスプレイ配備反対」を訴えました。

8/23



緊急車両の基地内通行に係る協定を締結

佐喜眞市長と普天間飛行場司令官ジェームス・フリン大佐、キャンプフォスター司令官キャサリン・エステス大佐、海軍病院院長パイアス・アイララ大佐による今年度2回目の「クオタリーミーティング」が、普天間飛行場内で開催されました。ミーティングでは前回に引き続き、市道11号および中原進入路等について継続した協議が行われたほか、緊急車両の基地内通行に係る協定が締結されました。